

経営理念

社会との共感

高い品質の建設サービスを通じ、顧客や取引先、株主や地域社会に貢献し、信頼されることで持続的に発展し続ける企業を目指します。

豊かな環境の創造

豊かな自然環境を後世に伝えていくことは社会生活、経済活動の礎であることを強く認識し、地球環境に配慮したモノづくりを通じて、安全で快適な生活空間と豊かな社会環境を創造します。

進取の精神の実践

顧客や社会のニーズに対し、実直に応えるとともに、企業を取り巻く社会の変化に対して常に進取の気概を持って挑戦します。

サステナビリティ経営

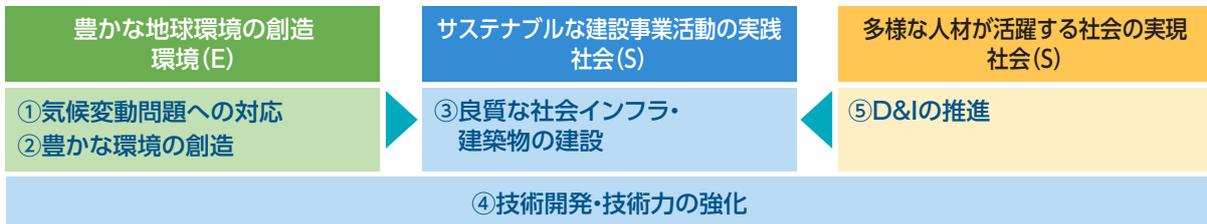
○ビジョン

サステナビリティ経営を実践する“真のグローバル・ゼネラルコントラクター”
サステナブルな建設事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献する

五洋建設グループは、「良質な社会インフラ・建築物の建設こそが最大の社会貢献」と考えて、建設事業活動を行います。事業活動において、技術に裏打ちされた確かな安全と品質の提供はもちろんのこと、ESGの観点からあらゆるサステナビリティの課題に真摯に取り組むことで、臨海部と海外に強みを持つ真のグローバル・ゼネラルコントラクターとして社会の持続的な発展に貢献します。

○マテリアリティ(①～⑧)

(サステナビリティ経営の実践)



(サステナビリティ経営の基盤)



五洋建設グループ 行動規範

1. 誠実な企業活動

- 1) 法令等の遵守
- 2) 公正な競争と適正な取引
- 3) 取引先とのパートナーシップ推進と持続可能なサプライチェーンの構築
- 4) 適正な会計処理・納税
- 5) 情報・資産の適切な管理と使用
- 6) 贈収賄・腐敗行為の防止
- 7) 反社会的行為の根絶
- 8) リスクマネジメント

2. 人間尊重、社会・環境との共生

- 1) 人権の尊重
- 2) ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- 3) 安全・安心な職場環境づくり
- 4) 良質な社会インフラ・建築物の建設
- 5) 気候変動問題への取り組み
- 6) 環境の保全と創造
- 7) ステークホルダーとのコミュニケーション、会社情報の適切な開示
- 8) 地域社会への貢献



全文はこちら

理念体系



CONTENTS

経営理念とビジョン

経営理念	01
ビジョン	01
マテリアリティ	01
行動規範	01
五洋建設グループのあゆみ	03
トップメッセージ	05

価値創造戦略

価値創造プロセス	09
マテリアリティ	11
サステナビリティ経営の実践	15
中期経営計画	17
土木部門(国内土木)	19
建築部門(国内建築)	21
国際部門(海外)	23

特集

GXの取組み	25
DXの取組み	29

豊かな環境の創造(E)

環境マネジメント	31
生物多様性	32
気候変動	33
資源循環	35

社会との共感(S)

人権・D&I	37
安全・品質	41
持続可能なサプライチェーン	43
地域社会との共存	44
外部表彰の受賞	44

実効あるガバナンスの推進(G)

コーポレート・ガバナンス	45
リスクマネジメント	48
コンプライアンス	49
ステークホルダーとの対話	50

データセクション

財務・非財務ハイライト、他	51
会社情報	57

お読みいただくにあたって

コーポレートレポートは、投資家をはじめとする幅広いステークホルダーの皆様との総合的コミュニケーションツールとして、当社の理念、戦略、事業活動、サステナビリティの取組みを掲載しています。本レポートを通じて、当社グループに対するご理解を一層深めていただければ幸いです。また、当社ウェブサイトでは、情報開示・説明責任のためのツールとして、より詳細なサステナビリティの取組みに関する情報を網羅的に掲載しています。ぜひご覧ください。



トップページ▶サステナビリティの取組み

<https://www.penta-ocean.co.jp/company/csr/index.html>

対象期間：2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)を対象にしています。ただし当該年度以外の内容も一部掲載しています。

対象範囲：原則として、当社グループを対象にしています。対象範囲が異なる場合にはその旨注記しています。

参考ガイドライン：環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」、GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」、経済産業省「価値協創ガイドンス」、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)最終報告書」